

2016年度(平成29年3月期)

不二サッシグループ 決算説明資料

2017年5月11日

不二サッシ株式会社

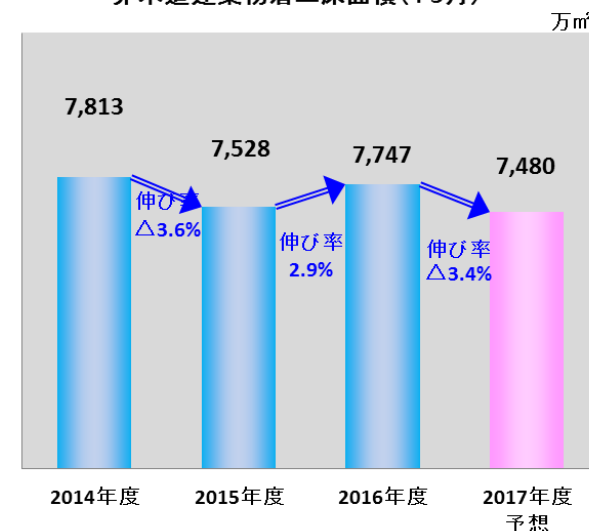
I . 2016年度(平成29年3月期)決算の概要

2016年度における事業環境

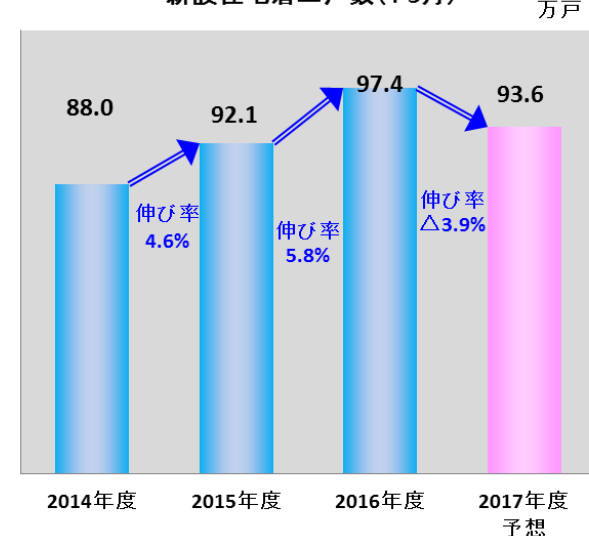
	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度 予想
非木造建築物着工床面積(万㎡) 前年比(伸び率)	7,813 -9.6%	7,528 -3.6%	7,747 2.9%	7,480 -3.4%
新設住宅着工戸数(万戸) 前年比(伸び率)	88.0 -10.8%	92.1 4.6%	97.4 5.8%	93.6 -3.9%

- 建設投資の先行指標である非木造建築物着工床面積は、2016年度は店舗・工場・学校等が減少したものの、ホテル・事務所・倉庫等が伸びたことから、全体として増加となりました。
2017年度は東京オリンピック・パラリンピックに向けて首都圏を中心に需要が見込まれるものの、建設費の高止まりや技能労働者不足等を考慮し、前年度対比で減少を予想しています。
- 2016年度の住宅着工戸数は、マンションは減少となったものの貸家・持家や戸建分譲が増加したことから、全体では増加となりました。
2017年度は、民間住宅投資の前年割れが見込まれることから、減少を予想しています。

非木造建築物着工床面積(4-3月)



新設住宅着工戸数(4-3月)



2016年度 決算の業績について

【連結】

(百万円)

	2015年度		2016年度						
	実績		実績		前年同期比		計画数字	計画比	
		売上比		売上比	増減額	%		増減額	%
売上高	97,704		94,322		△3,382	96.5	97,000	△2,678	97.2
売上原価	82,588	84.5	78,657	83.4	△3,931	95.2	81,600	△2,943	96.4
売上総利益	15,116	15.5	15,664	16.6	548	103.6	15,400	264	101.7
販管費	12,512	12.8	13,049	13.8	537	104.3	12,800	249	101.9
営業利益	2,603	2.7	2,615	2.8	12	100.5	2,600	15	100.6
経常利益	2,233	2.3	2,368	2.5	135	106.0	2,400	△32	98.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,276	1.3	4,350	4.6	3,074	340.9	1,400	2,950	310.7

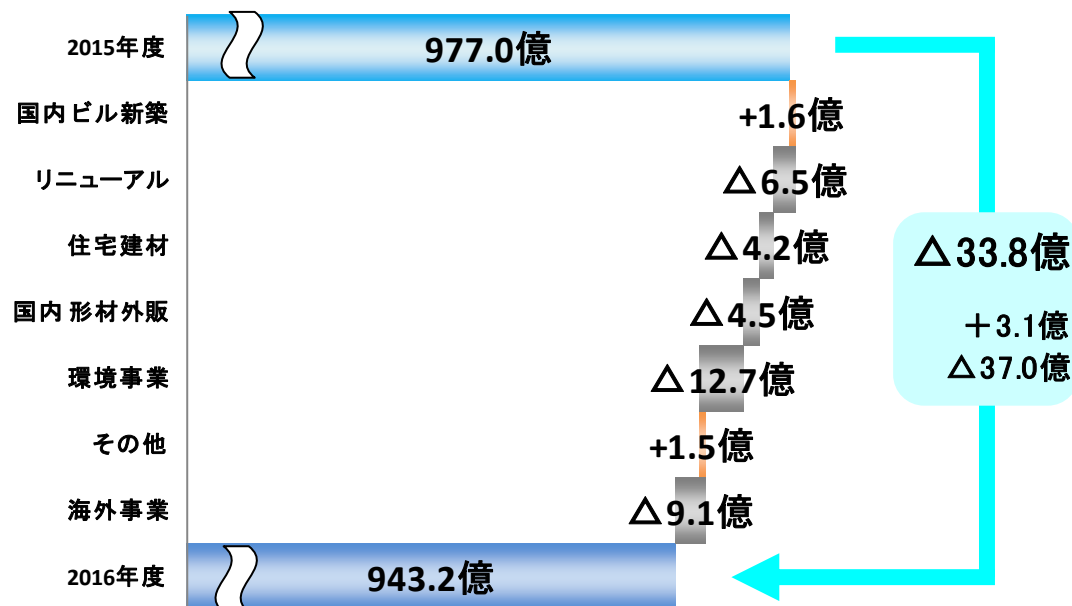
- 2016年度のグループの業績は、建材事業においては建築着工は持ち直したものの、引き続き厳しい受注競争の影響を受けました。形材外販事業は海外事業の縮小やアルミ地金市況、為替変動の影響があったものの国内物量の確保により収益は良化し、環境事業は概ね計画通りの推移となっています。
- その結果、売上高は前年同期比96.5%、33億8千2百万円減となったものの、利益率の改善により利益面では営業利益は前年同期比1千2百万円増、経常利益は前年同期比1億3千5百万円増、当期純利益は繰延税金資産の追加計上に伴う税金費用の影響等により、前年同期比30億7千4百万円増となりました。

セグメント別 売上高

■ 売上高増減分析(前年比)

【連結】 (百万円)

	売上高		
	2015年度 実績	2016年度 実績	対前年比
建 材 事 業	69,800	68,730	98.5% △ 1,070
形材外販事業	21,505	20,313	94.5% △ 1,192
環 境 事 業	4,579	3,307	72.2% △ 1,272
そ の 他 事 業	1,818	1,971	108.4% 153
合 計	97,704	94,322	96.5% △ 3,382



- 建材事業の売上高は、ビル新築事業は前年を上回ったものの、リニューアル事業や住宅建材事業等の売上減少により、合計では前年同期比98.5%となりました。
- 形材外販事業の売上高は、海外事業の縮小やアルミ地金市況に連動して販売単価が低下したことなどにより、前年同期比94.5%となったものの、国内では物量を確保し前年比106.9%と増加しました。
- 環境事業の売上高は競争激化などから利益確保の営業活動を重視し、前年同期比72.2%となりました。

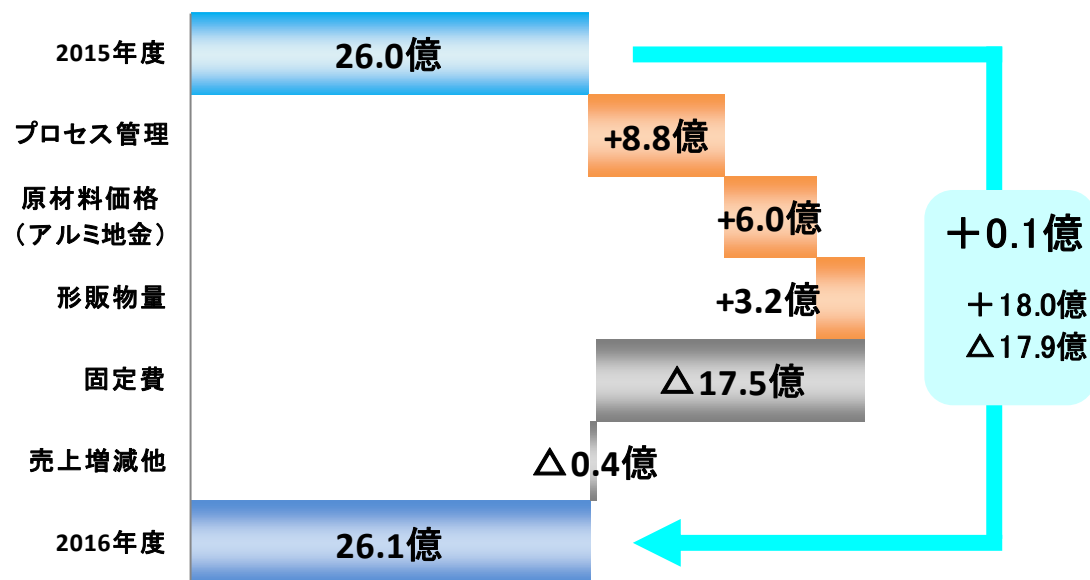
セグメント別 営業利益

【連結】

(百万円)

	営業利益		
	2015年度 実績	2016年度 実績	対前年比
建 材 事 業	4,075	3,306	81.1%
			△ 770
形材外販事業	△ 398	382	—
			780
環 境 事 業	36	139	386.1%
			103
そ の 他 事 業	139	95	68.3%
			△ 44
(消去又は全社)	(1,249)	(1,307)	(58)
合 計	2,603	2,615	100.5%
			12

■ 営業利益増減分析(前年比)



- 増加要因は、徹底した営業プロセス管理の定着により+8.8億円、アルミ地金など原材料価格の低下により+6.0億円、形材外販事業の国内物量増加で+3.2億円となり、合計で18.0億円となりました。
- 減少要因は、商品開発や設備投資等による固定費増で△17.5億円、売上の増減その他で△0.4億円、合計で17.9億円となりました。
- 営業利益全体では、前年同期比100.5%、1千2百万円増益の26億1千5百万円となりました。

2017年3月 決算財務状況

(百万円)

	2015年度	2016年度	前期末比
現預金	13,314	13,501	187
総資産	83,217	85,467	2,250
利益剰余金	10,255	14,479	4,224
純資産	12,449	17,574	5,125
自己資本	12,305	17,450	5,145
有利子負債	21,955	20,765	△1,190
自己資本比率(%)	14.8	20.4	5.6
1株あたり純資産(円)	97.5	138.3	40.8
ROE(%)	9.2	29.2	20.0
EPS(円)	10.1	34.4	24.3
期末配当(円)	1	1	0.0

II. 2017年度(平成30年3月期)の業績予想

2017年度 連結通期業績予想について

【連結】

(百万円)

	2016年度通期		2017年度通期			
	実績		予想		前年比	
		売上比		売上比	増減額	%
売上高	94,322		98,000	100.0	3,678	103.9
営業利益	2,615	2.8	2,000	2.0	△615	76.5
経常利益	2,368	2.5	1,900	1.9	△468	80.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,350 [※]	4.6	1,200	1.2	△3,150	27.6

※ 繰延税金資産の追加計上に伴う税金費用の影響 2,700百万円を含む

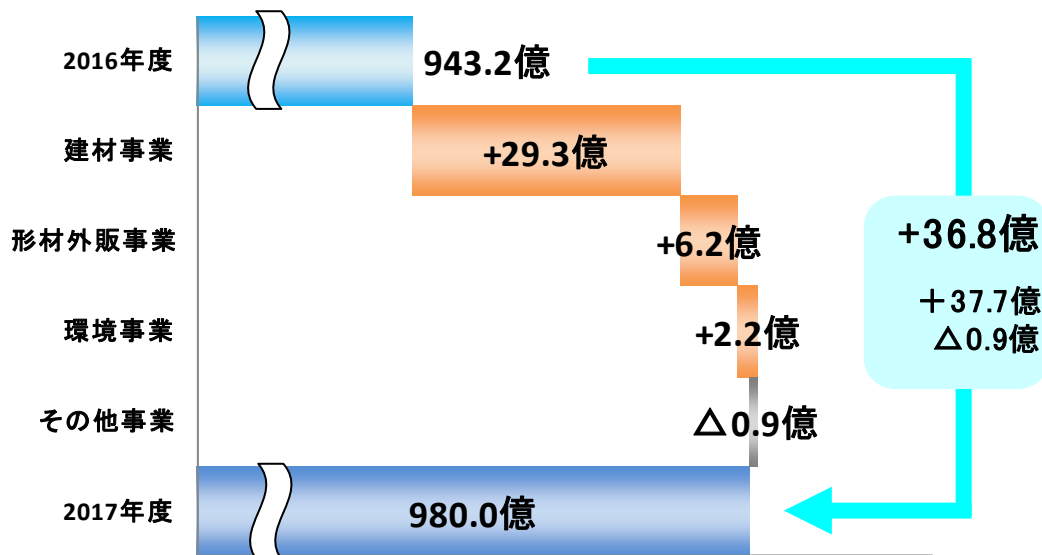
2017年度 連結通期業績予想 – 売上高

■ 売上高予想増減分析(前年比)

【連結】

(百万円)

	売上高		
	2016年度 通期実績	2017年度 通期予想	対前年比
建 材 事 業	68,730	71,660	104.3% 2,930
形材外販事業	20,313	20,930	103.0% 617
環 境 事 業	3,307	3,530	106.7% 223
そ の 他 事 業	1,971	1,880	95.4% △91
合 計	94,322	98,000	103.9% 3,678



- 建材事業は、リニューアル事業の強化および住宅建材事業の拡大により前年同期比104.3%と見込んでいます。
- 形材外販事業は、競争力を高め拡販により物量を確保し、前年同期比103.0%と見込んでいます。
- 環境事業は、引き続き利益確保の営業活動を重視しつつも商材の拡大に取り組み、前年同期比106.7%と見込んでいます。

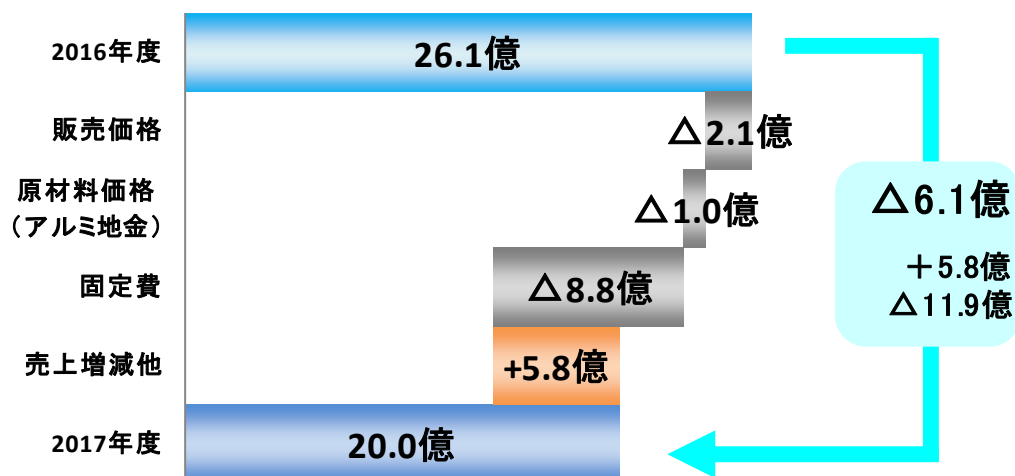
2017年度 連結通期業績予想 – 営業利益

【連結】

(百万円)

	営業利益		
	2016年度 通期実績	2017年度 通期予想	対前年比
建 材 事 業	3,306	2,500	75.6% △ 806
形材外販事業	382	620	162.3% 238
環 境 事 業	139	150	107.9% 11
そ の 他 事 業	95	80	84.2% △ 15
(消去又は全社)	(1,307)	(1,350)	(43)
合 計	2,615	2,000	76.5% △ 615

■ 営業利益予想増減分析(前年比)



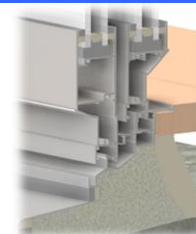
- 営業利益は、建材市場の競争激化や原材料価格の上昇、事業強靱化のための設備投資および研究開発に伴う固定費等のコスト増加を想定しつつも、新中期経営計画『創造』の戦略に基づくコア事業の収益安定化と注力事業の強化及び成長事業での事業基盤構築への取り組みにより、20億円を見込んでいます。

III. トピックス

2016年度以降の主なトピックス

2016年4月11日 「FNSーⅡ70」次世代型ハイグレードサッシを新発売

作動性と安全性を両立、高い耐風圧性・水密性に加え
断熱性・遮音性を発揮し多様化する高層マンション市場の
開口部性能に高いレベルで適合します。



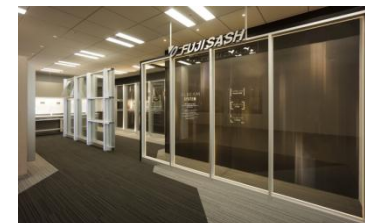
2016年7月1日 メガソーラーシステム設置



千葉事業所およびグループ参加の関西不二サッシ
株式会社にメガソーラーシステムを設置、発電を開始
設置にあたり各工場の特性に対応した耐震補強工事を
実施、安全・安心の確保とBCP活動を前進させました。

2016年8月1日 環境配慮商品のショールームをオープン

東京・京橋の東京スクエアガーデン6階 京橋環境ステーション
「エコテクカン」内のショールームをリニューアルオープン、アルミ建材と
LED照明を融合した ALBEAM SYSTEM(アルビーム システム)や
グッドデザイン賞受賞のLED PRODUCTS、自然の風と光を取り込める
エコアマド等を常設展示しています。



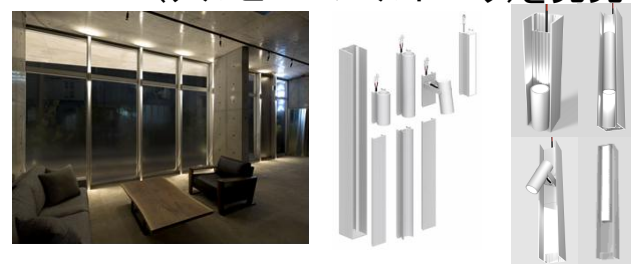
2016年8月1日 山口不二サッシ「新社屋・第2工場」完成



1990年の設立以来、山口地区における製販一体の拠点として成長
してきた山口不二サッシ株式会社の新社屋と第2工場が完成、エコ
商品をはじめとした環境配慮型商品の主力工場として稼働しました。

2016年8月29日 エントランスに様々な光の演出を加える ALBEAM L-Draw(アルビームエルドロウ)を発売

ショップフロントやカーテンウォールの室内側に様々な照明演出を可能にする4種類の照明ユニットと、美しい間接光を生むリフレクター部材を自由に組込めるようシステム化した建材シリーズです。

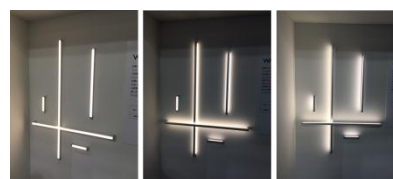


2016年10月31日 3商品が2016年度グッドデザイン賞を受賞

「アルビーム・エルドロウ」／「アルビーム・自動ドア」／「ブラケットライト」



アルビーム・自動ドア:
自動ドアにLEDを一体的に組み込み、従来の機能・意匠を満足しながらも開口誘導、注意喚起などの新たな要素を加えた高付加価値商品です。



ブラケットライト:
発光面の方向を自由に変えられるため間接照明としても直接照明としても使用でき、ミニマルなデザインのため単体での利用の他、アートのような演出も可能な商品です。

2016年11月1日 沖縄不二サッシ「新社屋・新工場」完成



1971年の設立以来沖縄地区における製販一体の拠点として成長してきた株式会社沖縄不二サッシが新たにうるま市の中城港湾新港地区工業団地に新社屋・新工場を建設、生産能力を倍増し、需要拡大が見込まれる沖縄地区における積極的な地産地消の基盤が確立できました。

2016年11月28日 台湾建材メーカー「太天興業股份有限公司」との合併会社設立について

2017年4月3日 自然風力換気窓「ウインブレスーEX」を新発売

2017年4月10日 タブレットPC用フロントサッシ販売システムを開発

台湾建材メーカー「太天興業股份有限公司」との合併会社設立について

2016年11月28日

- 不二サッシ株式会社は、このたび海外における建材事業拡大に向け、台湾市場でアルミ型材押出からサッシ製造販売までを一貫して展開している、太天興業股份有限公司（本社：新北市五股区中興路二段67-7号 董事長 陳建誠）との共同出資による販売会社「不二太天股份有限公司」を台湾に設立いたしました。
- 太天興業股份有限公司は、台湾全土に17の直営営業所を持つ有力なサッシメーカーであり、戸建て住宅向け建材から高層マンション向け建材まで幅広い商材を製造、販売、取付することで、売上を拡大してきました。
- 今般設立した合併会社は、台湾のビル建材市場で高まる、高い水密性能の要望や、高品質な建材への需要が拡大する中、不二サッシが持つ、商品・設計・施工管理能力等のノウハウと、太天興業股份有限公司が持つ台湾市場における独自の販売・製造・物流システム等のノウハウを融合することで、台湾市場に合致した製品をタイムリーに供給できる体制を構築いたしました。

■ 設立した合併会社の概要

- ・ 会社名
不二太天股份有限公司
- ・ 代表者
陳 建誠（董事長）
- ・ 所在地
104 台北市中山区樂群二路267号4階6
台北時代廣場
- ・ 設立日
2016年11月21日
- ・ 資本金
NT\$10,000,000
- ・ 出資比率
不二サッシ50%、太天興業35%、陳 建誠15%
- ・ 売上高
2020年度 7億円
- ・ 従業員数
7名
- ・ 事業内容
台湾における建材の販売

自然風力換気窓「ウインブレスーEX」を新発売

2017年4月3日

- 不二サッシ株式会社は、このたび、排気タイプの新型自然風力換気窓「ウインブレスーEX（イーエックス）※1」を新発売いたしました。
- 「ウインブレスーEX」は、建物内換気における排気開口での使用に特化した逆流防止機能を備え、現在発売中のウインブレス（給気開口）と組み合わせることで、計画的な建物内換気システムが構築できます。さらに、排煙窓機能も備えていることから、法律で定められた開口面積を確保した自然排煙窓として有効活用できます。
- 「ウインブレスーEX」は、計画的な自然換気により空調機器のランニングコストを削減し、CO₂排出量の削減と建物の省エネルギー化に貢献します。

※1 EX（イーエックス）：
出口や排気口、EXIT
（英）の略



■ 商品特長

- ・ 計画的な換気による省エネルギー効果
- ・ 排煙窓機能
- ・ 電動オペレーターの採用による、簡単なボタン操作
（停電時には手動ハンドルで開閉も可能）
- ・ 高い品質安定性を発揮するガラス入り完成品での販売
- ・ 雨センサーによる自動制御
- ・ 無溶接アンカー工法対応（安全性向上、環境負荷低減）

■ 商品仕様

- ・ 開閉機構 偏心横軸回転式自然換気窓（非防火のみの設定）
- ・ 性能仕様

耐風圧性：S-6 < 2800Pa >

気密性：A-4 < 2等級線 >

水密性：W-5 < 500Pa >

遮音性：T-1 < 25等級線 >

断熱性：H-2 < 標準化熱貫流率

4. 07W/(m²・K) >

（空気層12mmの複層ガラス）

ガラス溝幅：36mm（6+A12+6ガラス入り完成品）

■ 販売開始 2017年4月

■ 初年度販売目標 300百万円／年

タブレットPC用フロントサッシ販売システムを開発

2017年4月10日

- 不二サッシ株式会社は、建材特約店様を対象とした店舗出入口等のフロントサッシ改修工事において、意匠イメージの提案から見積・作図・生産までの必要情報を現場で作る iPad 専用フロントサッシ販売システムを開発いたしました。
- 従来は、改修部分を採寸しスケッチ等を描き、新しい開口形式をお客様に確認後、会社へ持ち帰り、お見積りと図面を提示する流れでした。本システムでは、その流れを現場で一括して行え、お見積りから工事完成までの期間短縮を可能とした新しい販売システムです。
- 今後もこのシステムの拡充を図り活用範囲を広げ、改修工事の売上拡大を推進いたします。

■ システム特長

・ 意匠提案機能

現場採寸情報の登録により、サッシの製作範囲内で納まる連窓数が自動決定され、お客様と一緒に希望する開口意匠と納まりを決定していきます。

■ お見積り作成機能

決定した意匠内容による工事一式の概算見積りをその場で作成・提示することができます。

■ その他の機能

- ・ 基本納まり図作成
- ・ 生産向け加工情報の作成
- ・ カタログ、実施工事事例紹介等のプレゼン
- ・ 撮影写真、画像保管
- ・ 各種PDF帳票作成

■ 運用開始時期 2017年 5月

■ 初年度製品販売目標 1億円

窓から夢をひろげていきます
不二サッシ